

研究 Report



No. 5 令和4年11月 池袋本町小学校

今年度の研究主題“自分らしい生き方を求める児童の育成－「考え、議論する道德」の授業づくりを通して－”を踏まえ、1年生では「友情、信頼」について考える授業を行いました。教科書に載っている「二わのことり」という教材をもとに、「友達のためにできることについて考えさせ、相手の考えや気持ちに気づいたり、温かい心で接したりしながら、友達と仲良くしようとする道徳的实践意欲を育てる。」ことをねらいとした授業を行いました。

今回の研究 Report では、第5回目の1年3組の小林学級の研究授業の様子をお知らせします。

- 1 講師 千代田区教育委員会 主任指導主事 田中博先生
- 2 主題名 「ともだちのことをかんがえて」(B 友情、信頼)
- 3 教材名 「二わのことり」
- 4 授業内容

【本時の目標】

よりよい友達となるために大切なことについて考えさせ、友達の考えや気持ちに気づいたり、温かい心で接したりして友達と仲良くしようとする道徳的实践意欲を育てる。

【主な学習活動】

導入

「友達とはどんな人のことか」を確かめました。「遊ぶだけ、話すだけで仲が良くなるの?」との教師の揺さぶりに戸惑う様子が見られたので、友達ともっと仲がよくなるためにはどんなことが大切かを考えることにしました。



展開前段

登場人物の「みそざい」の気持ちを考えるため、動作化や役割演技を行いました。

- ◆動作化1 迷った結果「うぐいす」の家にいったときの気持ち
- ◆動作化2 こっそり抜け出して「やまがら」の家に向かった時の気持ち
- ◆役割演技 涙を流す「やまがら」を見てどんな話をしたのかより具体的に話せるように、教師がインタビュー役になりました。



展開後段

自分の生活を振り返り、授業前に書いていた内容に加えて、友達ともっと仲が良くなるためには、どんなことが大切かを考えてワークシートに書きました。以下のような意見が出ました。

- ◆人を大切にする ◆ひとりぼっちにしない ◆みんなを大切にする
- ◆悲しんでいる相手の味方をする ◆友達を傷つけることをしない



終末

授業の終わりには、学級内の友達に関する話をしました。
10月から来た転入生が、一人で困ったり不安になったりしないように、相手のことを思いやった行動があったので紹介しました。
引き続き「友情、信頼」について考え、今後更によりよい学級となるように子供たちと一緒に取り組んでいきたいと思っています。

